

町行政改革推進委員会を設置、大綱策定へ

簡素で効率的な 町政の実現めざし



公募委員を含めた15人の委員で構成する、訓子府町行政改革推進委員会が設置され、1月23日役場で初会合を開きました。各委員に委嘱状が交付されたあと、深見町長が町の行政改革大綱(案)策定を諮問しました。今年度中には、大綱案が答申される見込みで、その後大綱を決定し、簡素で効率的な町政の実現をめざします。

なお、推進委員会の会長には中條寛道さん(町社会福祉協議会会長)が選ばれました。

まちかどウォッチング

防火の誓い新たに 消防団が出初式

訓子府消防団の出初式が、1月5日行われ、団員94人と車両10台が出動しました。

団員はきびきびとした動作で中心市街地をパレード。今年1年の防火の誓いを新たにしていました。

また、大勢の町民の方もパレードを見に訪れ、団員同様に災害のない1年を願っていました。



子府大橋が158mです。道道、道道合わせて最も長いのは穂波橋になり、最も短いのは2m(橋梁とされる最低延長)で、道道、町道合わせて6橋あります。

町内の橋の総延長は、2,343.57m(町道1,372.57m、道道971m)となっています。

このほか、昨年4月に廃線となったふるさと銀河線の橋、つまり鉄橋は町内に7橋あり、総延長は35.38mです。

町内の橋の総延長は2.3km

訓子府町内に橋はいくつあるのでしょうか。町内を流れる河川に架かり、道と町が「橋梁」としているものは、合わせて139橋あります。(平成19年1月1日現在)。

町が管理している町道にある橋は、98橋あり、延長が最も長いのは、穂波橋Ⅱ写真Ⅱで165.7m、叶橋が150.7m、清住橋が128.2mと続きます。また、現在架け替え中の中の沢橋は約5m長くならず、52mとなります。

くねっぶ

再

発見

— シリーズ② —

厳粛に そして楽しく 成人式で64人が大人の仲間入り



平成19年訓子府町成人式が、1月7日公民館で行われ、男女合わせて64人が大人の仲間入りをしました。

低気圧の影響による前日からの大雪にもかかわらず、新成人がスーツや振り袖などを着飾って会場入りしました。

式典では、町民憲章を朗唱したあと、成人を代表して小野諒巳さんが「未来に貢献できる大人になりたい」と誓いの言葉を述べました。

交流パーティーでは、町内の農業青年が地場食材を使った料理を作り提供。新成人は、料理に舌鼓を打ちながら、久しぶりに再会した友達と楽しい1日を過ごしていました。



物産展PRで ミス高知が来町 笑顔振りまく

ミス高知観光キャンペーンレディの植田麻起子さんが、1月10日役場を訪れました。

同日から16日まで北見市で開かれた高知県の観光と物産展PRのため、初めて北海道を訪れました。

植田さんは「寒さと雪の多さに驚きました。広い大地も素晴らしいですね」と驚きと感激の様子でした。

物産展では、四万十川ののりやカツオのたたきなど高知の特産品が並べられ、植田さんも販売に協力していました。



上手になったよ スキー教室に60人



少年少女スキー教室が、1月10日から12日までレクリエーション公園のスキー場で開かれました。

園児と小学生約60人が参加し、スキーのはき方、グレンデの上り方など基礎を学びました。

子どもたちは、すぐに上達し、見学していた父母たちを喜ばせていました。

預かり保育 ソリ遊びで歓声

訓子府幼稚園預かり保育のミニ遠足が、1月11日レクリエーション公園スキー場で行われました。

ソリ遊びで歓声を上げていたほか、おやつを食べて冬の1日を楽しみました。



まちの話題